



月刊 利益工房通信

第14号 2006年 6月20日発行 発行元：歯科医院利益工房室



ご挨拶 月刊 利益工房通信 第14号のご挨拶

暑中お見舞い申し上げます。 こんにちは、歯科医院利益工房室です。夏らしい季節になってきました。少しでも涼しい気分になれるよう、題名左右のイラストは涼しげなものにしてみました。いかがでしょうか？多少は涼しく感じられますか？（本絵はカラーで涼しげなのですが、印刷はモノクロですから効果は半減しているかもしれませんね・・・）

もうひとつ熱い話を。冬季オリンピック、WBCに続いて、巷ではサッカーワールドカップで大騒ぎ中です。WBCでは地元中日の福留選手が見事なホームランを放ってくれましたが、ワールドカップではグランパスの玉田・榎崎両選手は活躍してくれるのでしょうか？さらに荒川静香選手の金メダル、WBCの優勝に続いて、日本は優勝できるのでしょうか？それは言い過ぎであるなら、せめて前回の日韓共催ワールドカップに続いて予選リーグ突破して欲しいですね。（お届けの頃には、**良い結果**が出ていると思いますが...）

しばらく、夜更かしをすることになる先生も少なからずいらっしゃるかもしれませんが、あまりご無理なさらないようにしてくださいね。（秋）

今月のお知らせ

源泉所得税の納付はお済みですか？

納期の特例を選択されている場合、**7月10日**が源泉所得税の納付期限となっております。6月の給与明細を頂きましたら、順次納付書を作成して発送しておりますが、納付はお済みでしょうか？

6月分の給与明細のFAXがまだでしたら、至急FAXをお願いいたします（FAX:052-683-9106）。給与・賞与の明細をFAXしたが、7月頭になっても「納付書が届いていない！」という方が、いらっしゃいましたら、お手数ですがご連絡をお願いします。（ :052-683-9143）

毎月納付されている方も、6月分の源泉所得税の納期限は7月10日です。お忘れなく！

今月のお知らせ

会計資料の保存期間は7年間です

平成17年分の仕訳帳・総勘定元帳（以下：元帳）を順次お送りしています。

平成17年分の元帳をお送りいたします。また、過年度の資料についても同封させていただきます。（分厚いファイルになりますので、驚かないで下さい）時々、資料の保存期間についてご質問をお受けしますので、この場を借りて回答させていただきます。

元帳をはじめ、請求書・領収証等の会計資料の**保存期間は7年**です。つまり平成11年以後の資料はまだ保存しなければいけませんので、廃棄などはしないでください。

保存の仕方はいろいろありますが、適当な大きさのダンボール箱に各年度分をまとめて入れ、箱に“平成 年分”として、一年一箱にまとめておくというのがよろしいかと思えます。保存期間を把握しやすく、処分に迷わないと思えます。

保険加入状況一覧表作成のご案内

保険って、生涯3大支出の一つ（住宅取得、教育費、保険料）と言われていますが、その割に加入したままの状態、いつまで、幾らの保障があり、いつ満期を向かえるかということも知らぬままということってありませんか？ 加えて、例えば、住宅ローンがあるから当初は高額な保障に加入し、その後、ローンを完済しても当初の保障額のままで見直しをしていない、ということってありませんか？ 確定申告の頃になると保険会社から控除証明書が届いて、「この保険は何だったっけ？」と思ったことはありませんか？

意外と、加入したままの状態、保障や内容の見直しをしてないのではと思います（各言う、私がそうなのですが...）。そこで、弊社『FP事業部』から、お客様だけへの**無料**サービスとして、「保険加入状況一覧」を作成させていただきます。

ご興味のある方は、別紙案内（保険加入状況一覧作成のご案内）をご確認いただき、FP事業部直通番号（ :052-683-0506）までお問い合わせ下さい。

診療報酬改定の影響

診療報酬改定を挟み、弊社「MyKomon」の診療報酬データベースから平成17年3月・4月と平成18年3月・4月との対比をしてみました。

全国平均比較（レセ単価・診療単価）

（単位：点）	H17.3	H17.4	H18.3	H18.4
レセ単価	1,368	1,399	1,462	1,269
診療単価	619	625	690	607
回転数	2.21回	2.23回	2.11回	2.09回
（母数）	（305）	（308）	（226）	（165）

H18.4月のレセ単価は1,269点と前年・前月比で大きく減少しています。内訳では診療単価が607点（H18.3月比88%）になり、回転数が2.09回です。ちなみに、H18.4月の回転数がH17.4月と同じだったとすると、H18.4月のレセ単価は1353.6点（=607点×2.23回）になり、H18.3月比では7.5%の減ということになります。こう眺めてみると、数字上僅かな回転数の差ですが、レセ単価に及ぼす影響が大きいことがわかります。

Inetに接続をして、「MyKomon」「仕事の7つ道具」「@メディカル」「診療報酬データベース」「外来分析帳票一覧」へと進んで頂きますと、自院の推移や全国比較などの各種分析をご確認頂くことができます。（半期に一度お送りしております診療分析データを、ネット上で確認していただくことができます。ご不明な点はお連絡願います。）

ご連絡

従業員の入退職があった場合には、入退職チェックリストを作成していただき、入職した方には扶養控除申告書の作成を、退職した方につきましては退職日などの連絡をいただきますようお願いいたします。